

その他の質問

- ☆日本版CCCRC構想について
- ☆健全な森林環境づくりについて



▲ 室の沢橋

その他の質問

- ☆鳥獣被害対策について
- ☆土地問題について

***起立性調節障害とは・・・**
主に小学生から中学生にかけての思春期に好発する自律神経機能不全の一つ。主な症状として、たちくらみ、失神、朝起き不良等があります。

その他の質問

- ☆中山間地域の移住、定住促進について

***12月7日に行われた一般質問の内容です。**

市は平成29年12月18日、新設した「一般財団法人佐野メディカルセンター」との基本協定書に調印しました。

質問方式
一問一答

亀山 春夫 議員(政友みらい)

室の沢橋について

Q 室の沢橋は木橋で幅員が狭く、老朽化が進んでおり、改築の必要がある。更に室の沢橋付近はやや急勾配であり、橋脚が洗掘され、破損している状況である。現地の増水時期の流れや減水機能等をしっかり確認してほしいがいかがか。また、岩崎バイパスとの接続道路について積極的な協議が必要だと思うが、市はどう考えるのか。

A 都市建設部長

室の沢橋については、橋梁の定期点検の実施は平成30年度ですが、道路河川課職員による通常点検を毎年3回実施しています。さらに、台風等の大風の際にはパトロール重点箇所に位置付け、構造の変形や損傷等を注意深く観察しています。

また、室の沢橋の架け替えは、具体的な計画がないため、安足土木事務所との協議には至っていません。

質問方式
一問一答

木村 久雄 議員(公明党議員会)

***起立性調節障害について**

Q 起立性調節障害と診断された児童生徒が学校を休むと評価や評定がしにくくと考える。中でも音楽、美術、保健体育といった科目の評価や評定は大変困難だと考えるが、これらの科目はどのような形で行われるのか。

A 教育長

病気等の事情も十分考慮するとともに、4ないし5つの観点での評価を総合的に捉えた上で、個人の努力や良い点、進歩の状況等、個人内評価も加味して評定を行いますので、病気で運動に参加できないだけの理由で低い評定を出すということはありません。

なお、音楽や美術、技術や家庭科などにおいても同様と考えています。

質問方式
一問一答

高橋 功 議員(蒼生会)

市民病院の民間譲渡と地域医療体制の維持について

Q **譲渡先を新法人とするようだが、概要を伺いたい。また、市民病院が民設民営された後、撤退等が起きた場合、どのような対応をしていくのか。

A 健康医療部長

**へき地医療等に力を入れた社会的信用度の高い社会医療法人の認定を目指したいという意向があり、そのためには市民病院とあそヘルホスを管轄する栃木県の認可法人となることが必要となり、その前段の一般財団法人を立ち上げたいとのことでした。

また、協定書の中に、病院経営の継続が困難な場合は、2年前までに市と協議することとし、病院経営を継続するにふさわしい医療法人を責任を持って探し、市の同意を得た上で、資産も含め協定内容と同等の条件で継承させること等を定めています。市民病院は地域医療を守る病院としてその役割を担い続けていく必要がありますので、病院自体の存続等の内容を絶対条件としたいと思っています。